

平成 28 年度与板地域委員会第 1 分科会報告書（案）

◎分科会協議のまとめ

平成 28 年度は、「観光・地域おこし、産業」をテーマに、5 回にわたり協議。主に「地域の宝磨き上げ事業」として、古地図と与板の特徴であるコンパクトな街並みや天地人通りを活用した町めぐり、歴史学習会など、地域おこし、観光振興策について検討し、事業提案した。

◎経過

○平成 27 年度の協議状況

第 1 分科会では、与板の歴史を勉強しながら、主に地域の宝磨き上げ事業について 5 回にわたり協議。「豪商の文化」に関する事業化について検討し、楽山苑ライトアップとの関連、あるいはお香の香りを楽しむ「聞香体験」などの事業化を提案した。

○平成 28 年度の協議内容

第 1 回 H28. 5. 24 (火)

平成 28 年度の進め方について協議し、3 つの地域の宝のうち事業化されていない「城下町与板の街並み」に検討項目を絞って協議を進めることに決定した。

○主な内容

長岡開府 400 年に向けた動向
古地図の利用
地域の歴史を周知

第 2 回 H28. 7. 20 (水)

長岡開府 400 年に併せて動き出した市民活動団体の事業計画や与板の商家等の歴史について説明を聞き、与板の魅力をどう生かしていくか、地域おこし、観光振興策について協議した。

○主な内容

市民活動団体「チームわたしのよいた」の後押し
大河ドラマやお船らーめんを使った与板の P R
ビール園を活用した商店街の活性化
ゲストハウス

第 3 回 H28. 8. 29 (月)

地域の宝の磨き上げ事業の事業提案のため、「城下町与板の街なみ」を生かした事業の具体案と事業実施における課題について協議した。

○主な内容

街なみを生かしたまちめぐり
地域住民向けに分かりやすい資料
看板整備
古地図の活用

第4回 H28.10.26 (水)

地域の宝磨き上げ事業の具体案として取り上げた看板整備や古地図活用の課題を確認し、新規事業として取り上げる内容について議論した。

○主な内容

古地図の活用方法やAR技術の活用
与板の歴史、文化の普及啓発方法

第5回 H28.11.1 (火)

「地域の宝磨き上げ事業」の事務局案について確認し、地域委員会として事業化する内容を決定した。

○主な内容

- ・ 楽山苑活用事業（与板町観光協会）
- ・ 楽山苑ライトアップ拡充事業（楽山苑ライトアップ運営委員会）
- ・ ボランティアガイド養成事業（与板町歴史ボランティアガイド会）
- ・ 豪商の文化「聞香」体験事業（優香の会）
- ・ 与板再発見・歴史文化の掘り起こし事業（未定）